



## 東京ミッドタウンで日本の工芸を、おいしく知る。 中川政七商店 創業三百周年記念 「大日本市博覧会」東京博覧会イベントのご案内

1716年創業の奈良の老舗、株式会社中川政七商店（所在地：奈良県奈良市 代表取締役社長 十三代 中川淳）は、2016年に創業三百周年を迎えるにあたり全国5地域で「大日本博覧会」を開催いたします。記念すべき第1回目の開催地となる東京では“食と工芸”をテーマに、会場となる東京ミッドタウン内の人気ショップABC クッキングスタジオ、久原本家グループ（茅乃舎）とコラボレーションしたイベントを実施いたします。

### ■ABC クッキングスタジオ 料理レッスン

中川政七商店とABC クッキングスタジオが、東京博覧会の会期限定で特別な料理レッスンを実施いたします。オリジナルレシピに沿って、海鮮太巻き、茶わん蒸し、丁稚羊羹（でっちようかん）の3品を調理。五種類の工芸品（蒸籠、飯台、竹の皮、まきす、さらし）を使いながら、和食の風情に触れていきます。



※写真はイメージです。



### 『日本の伝統 × 食を学ぶ和の道具で作るごちそう和食』

価格：5,000円（材料費込） ※オリジナル「やわらかい花ふきん」のお土産付き

期間：2016年1月13日（水）～2月29日（月）予定

会場：ABC クッキングスタジオ 東京ミッドタウン plus international スタジオ

予約受付▶ABC クッキングスタジオ 公式サイト <https://odl.abc-cooking.co.jp/one/lesson/detail>



### ■茅乃舎御用達汁椀セット&オリジナルメニュー

東京博覧会の限定商品として、本格的なお出汁料理を漆椀で楽しむ『汁椀セット』を販売いたします。「茅乃舎」のお出汁と醤油に、福井県鯖江市で200年続く越前漆器の老舗、漆琳堂がこのためにつくった限定のふち塗り椀を組合せました。また、茅乃舎・東京ミッドタウン店の併設店舗「汁や」では、奈良県産の食材を使ったおにぎりセットもご提供いたします。

#### 『茅乃舎御用達の汁椀セット』

価格：8,532円 ※会場限定販売。なくなり次第終了。

色名：黄×白、赤×橙、黒×茶（3色展開）

セット内容：ふち塗り椀1個、

寒仕込み2段熟成醤油100ml（新商品）1個、

茅乃舎だし5袋



※写真はイメージです。

そのほか、日本の工芸を体験できるワークショップなど、食を通じて工芸をより楽しく、より身近に感じていただける限定コンテンツをお届けいたします。

#### ■日本の工芸を体験できる ワークショップ

古くから「目で食べる料理」とも称される日本の食文化にとって、職人の手で一つひとつ丁寧に作られる工芸は、その表情豊かな彩りで、料理をよりおいしくいただくために欠かせない存在。その根底には、日常の食卓から特別な一日まで「おいしいものを食べたい」という日本人の好奇心や想いがあり、工芸の発展にも大きく貢献してきたと言えます。ワークショップでは、現役の職人が工芸の技術や奥深さを直々に伝授。ものづくりの背景を知ること、食と工芸とのつながりを実感いただけます。

予約受付>>中川政七商店 公式オンラインショップ <http://www.nakagawa-masashichi.jp/page/300anniversary.aspx>



#### 『漆琳堂 拭漆碗体験 自分で作る本物の和食器』

人気の漆器ブランド「お椀やうちだ」「aisomo cosomo」を手がける株式会社漆琳堂(福井県鯖江市)の8代目、内田徹氏の指導のもと、木地を磨き、漆を刷り込ませる漆塗りの工程を体験いただけます。お手入れの方法なども質問できるので、すでに漆琳堂のお椀をお持ちの方にもおすすめです。

価格：4,000円

期間：①2016年1月15日(金) 15:00～16:30  
②2016年1月16日(土) 11:30～13:00  
③2016年1月16日(土) 15:00～16:30



※限定シール「鹿のおもちゃ」イメージ(写真右下)

#### 『KUTANI SEAL で、あなただけの九谷焼をつくろう！』

「九谷焼をみなさんの身近に」をテーマに生まれた、上出長右衛門窯(石川県金沢市)のブランド「KUTANI SEAL(クタニシール)」。東京博覧会の限定シールや、遊中川本店限定商品の「鹿のおもちゃ」シールなどが登場。白い器に好きなシールを貼って、誰でも簡単に、世界で一つの九谷焼を制作いただけます。

価格：4,000円

期間：①2016年1月15日(金) 11:30～13:00

## ■「大日本市博覧会」とは？

中川政七商店が掲げるビジョン「日本の工芸を元気にする！」を実現するため、まずはより多くの方に工芸を身近に感じていただきたい。そんな想いから、工芸の「作り手」と「使い手」が出会える場「大日本市博覧会」を東京・岩手・長崎・新潟・奈良の5地域で開催いたします。会場それぞれに、産地ならではの工芸と出会い、学び、体験し、五感を使って楽しんでいただける展示やイベントをご用意して、ものづくりの魅力を発信いたします。

### 「大日本市博覧会」開催スケジュール

- ①東京博覧会 **関東地方**  
期間：2016年1月13日～17日  
会場：東京ミッドタウン イベントスペース アトリウム
- ②岩手博覧会 **東北地方**  
期間：2016年5月3日～5日  
会場：岩手公会堂
- ③長崎博覧会 **九州地方**  
期間：2016年9月22日～25日  
会場：旧波佐見町立中央小学校講堂兼公会堂
- ④新潟博覧会 **北陸地方**  
期間：2016年10月6日～9日  
会場：三条ものづくり学校
- ⑤奈良博覧会 **近畿地方**  
期間：2016年11月1日～6日  
会場：奈良公園 浮雲園地



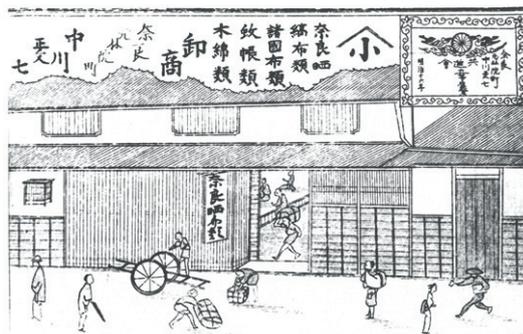
イベントグラフィックデザイン：水野 学氏 (good design company)  
イベントアドバイザー：山田 遊氏 (method)  
イベント空間デザイン：graf (デコラティブ・モード・ナンバーズリー)

「大日本市博覧会」公式サイト：<http://www.yu-nakagawa.co.jp/p/hakurankai/>

### ■中川政七商店 (なかがわまさしちしょうてん)

1716年(享保元年)に創業し、高級麻織物「奈良晒(ならざらし)」を代々扱ってきた奈良の老舗。時代の変化とともに麻生地を中心とした雑貨の製造・販売を始め、工芸業界初のSPA業態を確立。現在では「遊 中川」「中川政七商店」「日本市」などのブランドで、全国に直営店44店舗を展開しています。2007年には「日本の工芸を元気にする！」というビジョンを掲げ、業界特化型の経営コンサルティング事業のほか、工芸の地産地消を目指す「日本市プロジェクト」など、活動の幅を多岐に渡り拡大しています。

会社名：株式会社中川政七商店  
所在地：奈良県奈良市東九条町 1112-1 (奈良本社)  
設立：1983年11月30日  
創業：1716年(享保元年)



<お問い合わせ先>

株式会社中川政七商店 東京事務所  
経営企画室 広報 長野宏美 080-3464-4622 [kouhou@yu-nakagawa.co.jp](mailto:kouhou@yu-nakagawa.co.jp)  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-43-7 2F 電話番号03-5778-3363 ファックス03-3409-2265  
URL <http://www.yu-nakagawa.co.jp>

株式会社ハウ [nakagawa300@how-pr.co.jp](mailto:nakagawa300@how-pr.co.jp) | 株式会社SUZU PR COMPANY 鈴江恵子 [info@suzu-pr.com](mailto:info@suzu-pr.com)